

市長定例記者会見 ２００９年２月１０日

- ・ 日 時 平成２１年２月１０日（火）午前１１時００分～
- ・ 場 所 本館３階第１会議室
- ・ 記者数 １６人

議題 秋山好古展について

松山北部土地区画整理事業の竣工式について

（市長）

それでははじめに、坂の上の雲ミュージアムの第３回目の企画展テーマ展示「秋山好古」の内容が決まりましたので、説明させていただきます。坂の上の雲ミュージアムは平成１９年４月の開館以来、昨年９月には来館者２０万人を達成しました。このことは本市が進めている「坂の上の雲」のまちづくりならびに坂の上の雲ミュージアムが、市民をはじめ広く全国の方々の注目を集めていることの表れだと思えます。こうした中で、ミュージアムは毎年新しいテーマを設け展示を入れ替えていくなど成長するミュージアムとして運営しており、今回は小説『坂の上の雲』の主人公の一人である秋山好古の人生をテーマにした企画展を平成２１年３月１４日から開催することになりました。秋山好古は、日本騎兵を育て日露戦争においてコサック騎兵と互角に渡り合い、後に陸軍大将となった人物でございます。小説『坂の上の雲』で描かれた魅力溢れる人物像は、晩年に故郷松山で北予中学校の校長として勤めたことも含めて、今でも多くの方々に愛情をもって語り継がれています。この企画展では、秋山好古をさまざまな側面から紹介することによって、司馬遼太郎さんが明治人の典型の一人としてとらえたともいえる秋山好古の実像に迫るとともに、イラストでつづる秋山好古の生涯を展示するなど来館者に分かりやすい工夫を凝らします。また先般、ＮＨＫスペシャルドラマ「坂の上の雲」が、今年の秋１１月から放送されるとの朗報もありました。松山に來られた観光客の方々や市民の皆さんにも、激動の明治を高い志をもって生き抜いた主人公たちの魅力を身近に感じていただけるものと思っております。

次に、松山北部土地区画整理事業について、説明させていただきます。このたび、平成１２年の事業認可以来、９年余りの歳月を費やして施行していましたが、地権者ならびに国・県をはじめ関係者の方々の多大なご協力により、めでたく竣工の運びとなりました。来週の２月１７日火曜日に、馬木町にあります「やなぎいけ公園」におきまして、当事業の竣工式を開催することになりました。施行地区は、面積約４１．８ヘクタール、西にＪＲ伊予和気駅、東に国道１９６号を擁する交通至便なところでありますが、道路整備の遅れにより市街化が進まず、早急な公共施設等の都市基盤整備が望まれる地区でもございました。この事業の完成により、区域内には３本の幹線道路をはじめ、機能的に配

置された区画道路、大小8カ所の都市公園、上下水道等の公共施設が整備され、安全で快適に暮らせる住環境が実現しました。また民間の業者による宅地開発や住宅建設等が活発に行われておりまして「21世紀に輝く北のまち」として素晴らしいまちが着実に形成されてきております。今後は、この区画整理を機に、この地に住まれる住民の方々が、魅力と活力に溢れる新しいまちをつくっていただけるものと期待をしております。詳細につきましては、各担当部から説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

(質問)

松山広域福祉施設事務組合の臨時職員の介護員が送検されたが、処分などはまだ推移を見守るという状態で変わらないか。

(市長)

そうですね。今は容疑者で、まだ接見もできる段階ではないですから、確認が取れ次第ということになると思います。

(質問)

全国的に地元企業の製品を購入している県や自治体があるが、松山市として取り組みはあるのか。

(市長)

今のところありません。しかし公共事業では、小さい事業はできるだけ地元業者にという工夫をしたり、さらに県外業者には、可能な範囲でぜひ地元の会社を使っていただきたいという呼び掛けをしています。そのほか、本市は節水対策をしなければならないという課題がありますので、こうしたところについてのきめ細かい節水機器の購入や改造の補助金制度はもうすでに数年前から設けておりまして、こちらの方は順調に利用されていると思っています。

(質問)

資源ごみ持ち去り行為の禁止条例が施行されて1カ月以上が経過したが、これまでの状況と効果は。

(市長)

条例が施行してからの最初の1、2カ月が最も大事な時期なので、条例施行にあわせてパトロールも強化いたしました。その効果ははっきり表れてきているというように思います。

(質問)

これまでの警告の報告は何件か。

（市長）

１２件です。すべて異なる業者のため今は告発までには至らずに、１回の警告でおさまっているという状況です。

（質問）

定額給付金の体制というか準備体制の発表があったが、その後どうなっているのか。

（市長）

３０名の職員に指名書を出しまして、業務体制を整えています。ただいまだに詳細が決まっていないので、本当に実施するのなら早く関係法案を成立してほしいということを切に願っています。

（質問）

年度内に実施か。

（市長）

どのタイミングで指示が出るか全然分からないので、本当に年度内ということについて１００％できる自信はまったくありません。しかし、本市は決まれば事務作業は精一杯行ないます。でもその前段階の国の方が決まってないわけですから、動きようがないというのが今の状態だと思っています。